

Lion

IWATE

2012.10 OCTOBER

332-B地区 アクティビティスローガン

あした
強い絆で 創ろう未来



訪問日:10月2日(火)

3 R 1 Z

水沢LC・江刺岩手LC・前沢LC・水沢中央LC・金ケ崎LC・胆沢岩手LC

被災地支援の強化を確認

3R1Z ZC L.新居田 弘文(前沢LC)

10月2日、3R1Zを対象に「ガバナー公式訪問並びに6クラブ合同例会」が前沢会場で行われました。ガバナーにとっては332-B地区は10会場の最後の訪問先となりました。

公式訪問に先立ち、キャビネット幹事を含めゾーン内6クラブ三役との懇談会が開かれました。

懇談会では、ガバナーからの挨拶の後、キャビネット幹事L.小野寺宣文の司会進行のもと各クラブが抱える課題や本年度事業等の紹介があり、熱心な議論が行われました。

各クラブ共通課題として①会員の高齢化や脱退後の会員補充の取組みの問題、②役員交代後3ヶ月で年次大会の実施を控えており会員結束の重要性などの紹介があったほか、③クラブにより特徴のある青少年健全育成の取組みや、④薬物乱用防止の啓発活動として学校を訪問している例などの報告があったほか、⑤姉妹クラブとともに被災地を訪問し義援金の提供と買い物ツアーを実施した例の紹介もありました。



そして、ガバナーからまとめとして①全国的にも会員が減少しており会員のGMT及びGLTの取組みの強化を図るほか②ライオンズ機関誌で紹介する活動状況の把握③地区で統一した復興支援活動の展開を実施したい。④残された期間をパワー全開で取組みたいと協調され懇談会を閉じました。

いよいよ、会場を移して「ガバナー公式訪問並びに6クラブ合同例会」が開始。6クラブから110名余の会員と各クラブ旗が待つ中、ガバナー及びキャビネット役員が大きな拍手に迎えられ入場、開会宣言と開会ゴングを合図に例会が始まりました。

地元前沢ライオンズクラブ会長L.伊藤正次から歓迎の言葉が述べられ、9月22日に開催した前沢ライオンズクラブCN45周年式

典への協力へのお礼と、更に今次ガバナー公式訪問として前沢会場を設定され出向いていただいたことについての謝辞がありました。

地区ガバナーの挨拶として①地区内10箇所の最後の訪問地となったこととこの間、各訪問地での依頼③被災地支援の具体化の取り組み④キャビネット活動への協力依頼等について述べられました。

そして、懇親会がスタート。L.高橋幸喜名誉顧問の挨拶に続き、L.佐々木賢治第一副地区ガバナーの乾杯の発声により賑やかに始まりました。最後のガバナー訪問地ということもあり会は盛り上がり楽しく充実した一時となりました。

またの来場をお待ちしています。大変ご苦勞様でした。

訪問日:9月7日(金)

3 R 2 Z

一関LC・平泉LC・花泉LC・一関中央LC・一関厳美溪LC

さらなる前進への力に変えて

3R2Z ZC L.阿部 自雄 (花泉LC)

9月7日、残暑厳しい真夏日の中、午後4時5分市庁舎玄関に、ガバナー一行がお着きになり、挨拶もそこそこに、4時15分より勝部一関市長に対し、表敬訪問を行いました。和やかな雰囲気での約30分の訪問、ガバナーの人柄を通じ、しっかりとライオンズクラブをアピールする事が出来たのではないかと考えております。公式訪問に先立って行われた、セレモニーも無事終了、時を置かずに会場のホテル「ベリーノ」へ移動し、5時20分より三役懇談会、続いて3R2Z、5クラブより95名の参加を頂き6時5分、公式訪問の儀式が厳粛の内に取り行われました。

「We Serveの心で一隅を照らす」をガバナーテーマとし、4つの重点目標①震災復興支援②青少年健全育成(1)ライオンズクエス



ト深化(2)薬物乱用防止啓発③GMT(会員増強)GLT(指導力育成)の確立と強化④地域間クラブ間交流の推進を話され、穏やか

な語り口の中にも凜と、そして熱意のこもった想いが伝わり、会場の中を張りつめた空気が流れました。続いて小野寺幹事Lより、重点目標に対するより肌理の細かい話がなされ、取り組みについては、後日具体的な進め方を検討したい旨の話がありました。又依田会計Lよりは、これからのキャビネット運営と、それに伴う会員各位のさらなる協力を、という要請があり、緊張の内に公式訪問は終わり、席は懇親会へと移って行きました。

和気藹藹の内に杯を交わし、しばしの安堵感に身を置きながら、さらなる前進への力に変えていかなければと考えております。



訪問日:9月11日(火)

4 R 2 Z

大船渡LC・陸前高田LC・住田LC・大船渡五葉LC

今こそ最高の We Serve を唱える時

4R2Z 大船渡LC 幹事 L.榊原 昌宏

9月11日、大船渡湾を一望できるオーシャンビューホテル丸森において332-B地区4R2Zでの、ガバナー公式訪問ならびに合同例会が開かれました。

陸前高田LC会長のL.菅野征一郎の開会ゴングに始まりキャビネット会計のL.依田修一より地区ガバナー千葉龍二郎Lならびに地区役員の第一副地区ガバナーL.佐々木賢治、地区アクティビティ・ライオンズクエスト委員長L.高橋俊一の紹介がされました。

地区ガバナー千葉龍二郎Lより第95回国際大会に参加しウェイン・A・マデン国際会長のテーマ「奉仕の世界」について、またエレクトセミナーの参加は有意義であり、この一年間自分の任務に対し改めて情熱を注ぐ覚悟をいたしましたと熱くお話いただき、また、公式訪問にて4R2Zでの多くのライオンメンバーとの交流を楽しみに本日まいりました。

アクティビティスローガン
『堅い絆で創ろう未来』

ガバナーテーマ
『We Serveの心で一隅を照らす』



今回の東日本大震災で332地区は大きな打撃を受けましたが、互いに助け合い絆を再認識し、復旧復興に取り組む努力には力強さを感じ、昨年に引き続き復興に向けた支援をしていきたいと、また今こそ最高のWe Serveを唱える時です。被災地の現状把握、有効に活動し物・金・心の重要性に対応し、その中でも心の支援、すべての人に光を。LCIFの強力な後盾を大いに活用させていただきたいとのことと、スローガン・ガバナーテーマに基づき就任にあたっての決意を述べていただきました。

第1回キャビネット会議の報告も併せてしていただきました。終始笑顔での話の中でも、熱く情熱をもって語りかける千葉ガバナーの挨拶に一同聞き入りました。千葉ガバナーより公式訪問記

念品の贈呈、依田修一Lよりキャビネット幹事報告、キャビネット会計報告をいただき、その後4クラブの幹事報告の後、4R2Z・ZCL.毛利清平のライオンズローアで参加会員が力強くローアし、住田LC会長 村上繁喜Lの閉会ゴングでガバナー公式訪問が終了いたしました。

引き続き懇親会は地区名誉顧問L.米谷春夫のWe Serveで懇親会がはじまり、終始和やかな懇親会となりました。

また、大船渡屋台村にも多くの会員が足を運んでいただき、千葉ガバナーとの懇親を時間が許す限り深めた様子でした。地区内10ゾーンを訪問する千葉ガバナーは心身とも精力的でまた終始笑顔のころやさしい方だと参加した会員皆が思ったことと思います。

訪問日:9月4日(火)

4 R 1 Z

千厩LC・大東岩手LC・東山LC・藤沢岩手LC・川崎岩手LC・室根LC

突然の豪雨と停電にもめげず、熱気ある式典

4R1Z ZC L.千葉 博 (川崎岩手LC)

午後4時30分準備万端、地区ガバナーをむかえよう。!!その瞬間突然の豪雨と停電で会場はパニック!会場は川崎公民館。あたりは真っ暗、そして冷房が効かない会場、そこへ地区ガバナー・キャビネット役員の到着。主催者は途方にくれる。15分後電気は回復したものの、冷房装置や復旧にてんてこ舞。公民館は主催者がすべて段取りするのが建前。会場を熟知しているのはZC千葉Lだけ、三役懇談の時間が迫る中、復旧に紛争。時は9月4日(火)なんとか間に合い、5時から三役懇談会がスタートした。(冷房が効かない会議室)千葉龍二郎ガバナー、小野寺宣文幹事、依田修一会計、佐藤清三副幹事を迎え、ゾーン6クラブの三役との懇談会。キャビネットからガバナーの重点テーマの説明と幹事から補足説明を頂き理解を深めた。各クラブからは現状の取り組みと日頃の苦労話を提起し、理解を深め熱気ある懇談会でした。



会場を大ホールに移し、ゾーン会員100名参加の下地区ガバナー公式訪問式典を開始しました。

式典に先立ち、地元川崎中学校の吹奏学部の演奏を披露しました。曲目は、会員の年代にあわせるかのように「演歌メドレー」。坂本九ちゃんの「上を向いて歩こう」の曲目にうっとりして聴く場面に感動させられました。後での宣文幹事のコメント「場所違いの所にきた感じ。僕達にあわせてくれてありがとう」と感激していた。

その後式典は厳粛に行われ、地区ガバナーより、被災地復興支

援、青少年健全育成、会員増強の重点目標に全員取り組んでほしいと強調され、地区のリーダーとして相応しいガバナーと痛感しました。又、キャビネットから幹事報告と会計報告を受け式典を終了した。

お待たせの懇親会では、龍二郎ガバナーがゾーン会員一人一人に挨拶(お酒を飲み交わし)する姿に改めて懐の深さをしみじみ感じました。これぞリーダーだ!会は大いに盛り上がり懇親を深め、キャビネットの発展と、次期キャビネットを受け持つ当地域の発展を願い、第一副地区ガバナー佐々木賢治L(東山LC)のライオンズローで公式訪問を締めくくりました。

突然の豪雨と停電に見舞われたおかげで、進行が後手後手になりましたが、地区役員の皆様、ゾーン会員の皆様のご協力で有意義な公式訪問になりました。大変ご苦労さまでした。



訪問日:9月11日(火)

4 R 2 Z

大船渡LC・陸前高田LC・住田LC・大船渡五葉LC

今こそ最高の We Serve を唱える時

4R2Z 大船渡LC 幹事 L.榊原 昌宏

9月11日、大船渡湾を一望できるオーシャンビューホテル丸森において332-B地区4R2Zでの、ガバナー公式訪問ならびに合同例会が開かれました。

陸前高田LC会長のL.菅野征一郎の開会ゴングに始まりキャビネット会計のL.依田修一より地区ガバナー千葉龍二郎Lならびに地区役員の第一副地区ガバナーL.佐々木賢治、地区アクティビティ・ライオンズクエスト委員長L.高橋俊一の紹介がされました。

地区ガバナー千葉龍二郎Lより第95回国際大会に参加しウェイン・A・マデン国際会長のテーマ「奉仕の世界」について、またエレクトセミナーの参加は有意義であり、この一年間自分の任務に対し改めて情熱を注ぐ覚悟をいたしましたと熱くお話いただき、また、公式訪問にて4R2Zでの多くのライオンメンバーとの交流を楽しみに本日まいりました。

アクティビティスローガン
『堅い絆で創ろう未来』

ガバナーテーマ
『We Serveの心で一隅を照らす』



今回の東日本大震災で332地区は大きな打撃を受けましたが、互いに助け合い絆を再認識し、復旧復興に取り組む努力には力強さを感じ、昨年に引き続き復興に向けた支援をしていきたいと、また今こそ最高のWe Serveを唱える時です。被災地の現状把握、有効に活動し物・金・心の重要性に対応し、その中でも心の支援、すべての人に光を。LCIFの強力な後盾を大いに活用させていただきたいとのことと、スローガン・ガバナーテーマに基づき就任にあたっての決意を述べていただきました。

第1回キャビネット会議の報告も併せてしていただきました。終始笑顔での話の中でも、熱く情熱をもって語りかける千葉ガバナーの挨拶に一同聞き入りました。千葉ガバナーより公式訪問記

念品の贈呈、依田修一Lよりキャビネット幹事報告、キャビネット会計報告をいただき、その後4クラブの幹事報告の後、4R2Z・ZC L.毛利清平のライオンズローアで参加会員が力強くローアし、住田LC会長 村上繁喜Lの開会ゴングでガバナー公式訪問が終了いたしました。

引き続き懇親会は地区名誉顧問L.米谷春夫のWe Serveで懇親会がはじまり、終始和やかな懇親会となりました。

また、大船渡屋台村にも多くの会員が足を運んでいただき、千葉ガバナーとの懇親を時間が許す限り深めた様子でした。地区内10ゾーンを訪問する千葉ガバナーは心身とも精力的でまた終始笑顔のころやさしい方だと参加した会員皆が思ったことと思います。

訪問日:9月18日(火)

5 R 1 Z

宮古岩手LC・久慈LC・田老LC・陸中宮古LC・田野畑LC・岩泉龍泉洞LC

震災復興支援、何が出来るか討論

5R1Z ZC L.佐々木 菊三郎 (田野畑LC)

9月18日(火)岩泉町、ホテル龍泉洞愛山に於いて5R1Zの「地区ガバナー公式訪問」が開催されました。公式訪問に先立ち、ガバナーより地元の岩泉町長さんを表敬訪問したいとのことで、千葉龍二郎ガバナー、岩泉龍泉洞LC会長、同幹事、と私の4人で伊達勝身岩泉町長、橋場寛副町長、と懇談し、ライオンズクラブをアピールして参りました。たいへん盛り上がり30分ほどの懇談となりました。その後、5時20分より「地区ガバナーとクラブ三役懇談会」が開かれ、震災復興支援、青少年健全育成、GMT、GLTそして、機関誌を活用したクラブ活動などが話し合われ、キャビネットより家族会員の出席率の取り扱い等の方針説明があり有意義な懇談会を終了しました。

引き続き「ガバナー公式訪問、6クラブ合同例会」が開催され、



ガバナー重点目標の説明、6クラブの例会報告は別紙参照にて説明され、無事終了しました。

その後、懇親会に入り、ガバナーをはじめとするキャビネット役員と十分な意見交換ができたと思います。改めて、ガバナー

及びキャビネット役員の皆様に感謝申し上げます。最後は、懇親会の時間が足りなくて岩泉の清らかな水を求め思い切り懇親しました。会場となった岩泉龍泉洞クラブの皆さん有難う御座いました。



訪問日:9月19日(水)

5 R 2 Z

釜石LC・遠野LC・釜石リアスLC・大槌LC・陸中山田LC

被災地クラブで熱い討議

5R2Z ZC L.大萱生 修一 (大槌LC)

9月19日(水)午後5時より、ホテルサンルート釜石を会場に、ガバナー公式訪問並びにゾーン内5クラブ三役の懇談会が開催されました。

三役懇談会では、各クラブが抱える問題点などを熱心に話し合うことができました。

当日は遠路はるばる、地区ガバナー・幹事・会計・副幹事・地区名誉顧問の来場賜り5クラブ総勢69名の会員で、盛大に執り行ないました。

キャビネット一行は、前日岩泉に泊まり、宮古ライオンズクラブ、陸中山田ライオンズクラブとクラブ事務所を訪問しながら、午後2時頃、大槌に入られました。

大槌町の状況を視察し、午後3時30分より、釜石市長を表敬訪問し5Rの現在の様子をつぶさに感じられた事でしょう。



332-B地区YCE派遣生の報告

“緊張と楽しさ”満載の体験

菊池 愛莉 (スポンサークラブ:釜石LC) 派遣先:ミシガン州デトロイト市

私は8月1日から27日までの27日間アメリカ、ミシガン州デトロイト市マンチェスターでホームステイをしてきました。マンチェスターは自然が豊かで湖も近く、とても過ごしやすい所でした。

私のファミリーはスポーツが大好きな家族だったので、アメフトやサッカー、メジャーリーグの野球を観に行きました。ファミリーがタイガースのファンだったので一緒に応援しました。日本と違ってリアクションなども大きくてとても賑やかでした。他にはホストシスターの二人がバレーボールをやっていたので、大会の応援に行きました。(見事優勝)二人とも年齢が近く、買い物に行って洋服を見たり、友達の家

に行ったりととても楽しい時間を過ごすことが出来ました。最初は英語が聞き取れず大変でした。ホストファミリーも一生懸命になって私に教えてくれました。そのお陰で1週間たったころからだんだん分かるようになり、会話することが楽しくなりました。

今回の反省点としては、もっと英語を頑張っていれば良かったと思うところです。そうすればもっとたくさん会話ができて楽しめたと思います。私は将来海外で美容の仕事をしたいと思っているので、今回の経験を活かして、英語を今以上に頑張りたいと思います。

このような貴重な体験をする機会を私に与えて下さり、ご支援

いただきましたライオンズクラブに深く感謝申し上げます。



▲ホストファミリーとタイガース応援

▲マンチェスターLC表敬訪問
ホストシスター&335-B地区YE生と

毛利 穂乃香 (スポンサークラブ:大船渡LC) 派遣先:カリフォルニア州

私は7月22日から8月27日までカリフォルニアへ行きました。そしてホームステイ2週間を2回、



▲サクラメントのホストファミリーと記念撮影



▲サマーキャンプの皆さんと

キャンプに1週間行きました。ホームステイ先の家族はとても素敵なファミリーでした。どちらの家族もととても優しく、英語を上手く喋ることが出来ない私に、ゆっくりと聞きとりやすく話してくれました。お陰でママやパパたちと楽しく会話することが出来ました。

ホームステイ中で楽しかったことは、テーマパークやウォーターパークに行ったり、みんなで集まってパーティーを開いて友達と遊んだことです。行く前はみんなと仲良く出来るか不安でしたが、皆おもしろい人たちで仲良くなることが出来ました。

キャンプで楽しかったことは、ヨーロッパからホームステイに来た人たちと交流出来たことです。彼らは英語が堪能で上手く喋れない自分がショックでしたが、何回も話しかけて仲良くなることが出来ました。1週間がすごく短く感じるほど楽しかったです。

私は今回ホームステイに参加して、自分の語学力の無さを実感しました。そして日本とアメリカの考え方の違いや文化の違いを学びました。これから英語をたくさん勉強して、次の機会にはもっと喋れるようになり、海外には日本の良さを、日本には海外の良さを少しでも伝えたいです。

『年間特集 第3回』 復興への 槌の音

— 釜石LC —
会長 L.田端 一行

昨年は、当クラブにおいて、震災及び震災後避難所での体調悪化等で5名の会員がなくなりました。

残された会員も家族、親戚、自宅及び店舗等を被災した会員が多く、例会会場であった陸中海岸グランドホテルも被災したため、まともに例会すら出来る状況にありませんでした。

震災前37名いた会員も一時は26名まで減ってしまい、財政的にも、活動的にもクラブ運営の危機的状況でした。

そんな中で、県内はもとより、全国各地、遠くはドイツのヴェルトハイムLCからも釜石市民へたくさんの復興支援を頂きました。

特に333-C地区千葉大網白里LCからは、就職斡旋活動を含めて30回近い支援を頂き、今でも継続的に支援活動をいただき感謝しております。

危機的状況であったクラブ運営も、多くの支援活動をしている中で、被災した会員も徐々に集まるようになり、次第に会員同士の強い絆と強い結束が生まれました。

また、今年1月末にLCIFの支援により新事務所が完成し、通常通り月2回の例会が開催されるようになりました。以前のようにホテルでの例会とはなりません事務所でスーパーの弁当を食べながらの例会は、私たちの活動の原



▲ドイツ・ヴェルトハイムLCからの支援



▲釜石はまゆり支部との交流会

点となり、活動拠点が出来たことにより、会員相互の連携がさらに深くなりました。

主なアクティビティとしては、1月27日オープンした仮設飲食店街へLCIF資金を導入して、56店舗に暖房機器等を支援いたしました。その結果としては「釜石はまゆり支部」の結成につながり、41名の支部会員が入会しました。

7月20日は集中豪雨で被災した大分県竹田市へ釜石はまゆり支部と合同で、雑巾とタオル1500枚を送付しました。お金だけではなくタイムリーに心のこもった支援活動は、被災したはまゆり飲食店会員だからこそ考えついた支援であり、岩手日報の記事によりTwitterの評価が高いものとなりました。

また、10月8日には、CN47周年記念式典を実施し、昨年震災により開催できなかった記念事業を復活し、市立図書館への46回目の図書寄贈、釜石フットボールクラ

ブへの17回目の活動助成を実施したところです。

クラブ事務所周辺では、ようやく家屋解体、基礎撤去が進んできましたが、復興はまだまだこれからです。

私たちは、釜石の復興を目指してこれからも継続した支援を積極的に取り組んでいくとともに、これまでお世話になったクラブと連携を深めて今後は恩返しをしていかなければならないと思っています。今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

5R2Z 釜石ライオンズクラブ

事務所：釜石市只越町2-4-1
TEL:0193-55-5360 FAX:0193-55-5361

会 長	田端 一行
幹 事	大和田 助康
会 計	奥山 裕子
会員数	72名
結成日	1965.3.3
チャーターナイト	1965.10.10
例会日	【第1火曜日】12:15～ 【第3火曜日】12:15～
例会場	釜石市只越町2-4-1 釜石ライオンズクラブ事務所

前沢ライオンズクラブCN45周年記念式典報告

『CN45周年をステップに』

前沢ライオンズクラブ 会長 L.伊藤正次

2012年9月22日、たわなに波打つ稲穂が映える佳き日、我がクラブ45周年の歴史を祝う式典に、キャビネット役員をはじめ3R1Zの同志達が勢揃いして下さいました。

スポンサー・水沢LCのお陰で誕生してから45星霜、地道にWe Serveを継続し今日の基礎を築いていただいた先輩方に、感謝する日でもありました。

祝賀会は、郷土の誇る「前沢牛」に舌鼓を打ちながらの和やかな交流で大いに盛り上がり、大団円の内にお開きとなりました。

記念事業として、市立図書館に「プロジェクター1式」と「トートバッグ(本を入れて持ち歩く丈夫な布袋)100袋」を寄贈しました。これは「米百表」の心意気を示したつもりです。

また、意義深い記念事業も展開することができました。姉妹クラブである東京昭島クラブと厚真



クラブ(北海道)の3者合同による、沿岸被災地訪問活動です。4R2Zの前ZC磯谷氏・現ZC毛利氏の案内をいただき、陸前高田市・大船渡市を巡りました。

高田では全滅した市街地を目の当たりにし、初めて現地を訪れた人々は声も無くの様相でした。その後、広田に仮設置してあるクラブ員犠牲者22名の慰霊碑に献

花してご冥福を祈りました。大船渡では、完全に破壊された赤崎小、中学校の惨状に涙するばかりでした。

3クラブは、それぞれの義援金を磯谷・毛利氏に託しました。仮設学校の用具や学用品に使ってもらえるよう、指定寄付の手続きをお願いしたものです。

東京昭島クラブとは38年・厚真クラブとは15年の交流を重ねてきましたが、今回は特に多大なご配慮をいただき、改めて敬意と感謝の念でいっぱいです。この気持ちは筆舌に尽くし難いものがあります。

5年後には50周年の節目を迎えます。世界のライオンズが100年の歴史を刻むので、我がクラブは丁度半分の半世紀になります。これからも地道に愚直に「一隅を照らす」活動に取り組んでいく決意を、会員一同改めて固めているところです。



▲キャビネット三役に記念品の贈呈

一関中央ライオンズクラブCN35周年記念式典報告

『未来を奏でる』

一関中央ライオンズクラブ 会長 L.高橋恒司

東日本大震災から半年が過ぎた昨年九月頃、私達のクラブの35周年をどう迎えるかという課題に対し、クラブ内で意見を出し合いました。震災復旧の真ただ中に、大会開催自体検討すべきとの意見や、案内範囲を内輪に止めるという選択肢もありました。案内範囲を地区内とし、登録料も全員からお預かりするという決定をした時、その責任の重さを痛感せざるにはおれませんでした。準備委員会を立ち上げ、大会向けスタートを切りました。クラブ35年間の歴史をしっかりと振り返り、40年、50年に向けた提案型の式典を目指したいと同時に、震災復興の一助となることが必須と決め、議論は白熱しました。

私達のクラブは、結成以来、青少年健全育成と地球環境保全を2大活動テーマとして、取り組んで



まいりました。この2大テーマの延長線上に、次代に向けたメッセージとして35周年記念大会テーマを「未来を奏でる」と決定しました。私達のこれから進むべき奉仕のあり方を示唆し、震災復興という長期にわたる課題に対し、互いの心を通わせ、知恵を絞り合おうという思いも込めました。実際に準備を進めていく段階では、大会テーマのコンセプトと現実の事業の整合性に苦心しました。



被災地では、復興に向けた事業・支援が進められていますが、その道のりはスタート地点にいたばかりと思われます。被災地の皆様と、そして支援活動が続ける人々にも元気になっていただけるような奉仕活動ができないだろうか。記念事業には、そのような目的を持たせたい。音楽という媒体を活用し、一関市に開局されたFM放送とも結びつけ、ライオンズクラブ提供の音楽番組企画を記念事業に選びました。番組タイトルは「未来を奏でる音楽の力」毎週木曜日、昼12:30に放送され、すでに14団体に出演いただいています。

最後に、公私多忙な中、お越しいただきましたご来賓各位、千葉ガバナーをはじめ地区役員、スポンサークラブ、ブラザークラブ、姉妹クラブの皆様には、心より感謝申し上げます。

また、総勢210余名参加のもと、式典が滞りなく開催できたことは、皆様のご協力の賜物と思い、クラブ員一同、厚くお礼申し上げます。



▲姉妹クラブの皆様と



▲アトラクションの様子



▲一関二高音楽部による合唱

フィンランドからやって来た!

ホストファミリーの思い出 Part2



夏期YCE第2ホストファミリー

L.伊藤正敏(江刺LC)

今回初めてホストファミリーをさせていただきましたが、あっという間の10日間でした。

受け入れる前には、初めての事なので、緊張や不安もありましたが、家へ来た来日生のラウラは、おとなしく優しい子どもでとても安心しました。ラウラの滞在中には、国際交流に興味のある友人とBBQをしたり、えさし藤原の郷

へ観光に行きました。

ラウラは日本のアニメに興味があるという事だったので、DVDを借りて家で一緒に観たり、映画館へ映画を観に行きました。また、ラウラは絵を描くのが好きだといっていたので、会社のロゴの装飾を考えてもらいました。一生懸命に書いてくれて、とても綺麗な絵を何枚も仕上げてくれまし

た。それから、フィンランドの料理も一度作ってもらいました。

マカロニとひき肉を焼いた物、じゃがいもを茹でた物。どちらも素材の味を生かしたとても美味しい料理でした。

今回ホストファミリーとして受け入れをして感じた事は、これから留学に行く人来る人には是非、もっと自分の国と相手の国に対して興味を持って、理解する努力をして欲しいと思いました。プライベートの観光ではなく、交換留学プログラムで来ている認識を持つ事が大切だと思います。またホストファミリー側ももっと連絡を密に取る事が必要だと思いました。

最後に、家族の協力があったから、無事留学生の受け入れが出来たのだと思います。そして私達も沢山の事を学ぶ事が出来ました。言葉や文化は違ってても一番大切な事はその人とどう向き合うかという事なのだと改めて気が付きました。とても楽しく、有意義な10日間でした。

We Serve!

薬物乱用防止講演会・水沢南中(水沢中央LC)



秋の交通安全運動(千厩LC)



2012年(平成24年)9月18日(火曜日)

第27044号 (日刊)



バイオリンの音色に合わせて、童謡を歌う来場者

釜石リアスライオン
ズクラブ主催の震災復
興支援コンサートは16
日、釜石市鈴子町のシ
ープラザ釜石で開か
れ、多くの地域住民ら
が歌声やバイオリンの
音色を楽しんだ。

同市在住の歌手吉田
守さん、文化庁文化振
興派遣芸術家のバイオ
リニスト加藤玲さん
、作曲家船村徹さん
の門下生で7月にデビ
ューした演歌歌手えひ
の2曲を披露。加藤さ
んは童謡やクラシック
曲など全9曲を伸びや
かに演奏し、来場者が
音色に合わせて歌う姿
も見られた。

同市中妻町の松橋幸
さんは「絆」は「バイ
オリンの音色が特に素
晴らしかった。とても
楽しい時間だった」と
喜んだ。

被災者癒やす調べ 釜石で演奏会

沿岸

八戸支社
0178(43)1010
洋野支局
0194(69)1060
久慈支局
0194(53)3030
宮古支局
0193(62)1771
釜石支局
0193(23)5107
大船渡、陸前高田
合同支局
0192(27)3070

地域の話題・情報お寄せください

岩手日報

発行所
株式会社 岩手日報社
盛岡市内丸3番7号
郵便番号 020-8622
電話代表 019(653)4111
振替口座 02360-6-20番
©岩手日報社2012

今月も新聞紙上を賑わせました

震災復興支援コンサート



9月のアクティビティ

あじさい剪定作業(江釣子LC)



フラワーロード下草刈(水沢LC)



September Activity

1R1Z		
盛岡LC	1日	岩手医大アイバンク街頭PR活動
盛岡不來方LC	1日	岩手医大アイバンク街頭PR活動
	25日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
盛岡中津川LC	1日	岩手医大アイバンク街頭PR活動
盛岡観武LC	7月25日	月ヶ丘小学校万灯祭
	8月3日	盛岡みたけLC杯ゲートボール大会
	8月29日	盛岡レオクラブスポンサー協力金
	1日	岩手医大アイバンク街頭PR活動
盛岡南LC	1日	岩手医大アイバンク街頭PR活動
	3日	7LCゴルフ大会ドネーションを地区義援金口座に送金
滝沢LC	9日	滝沢村柔道協会長杯少年柔道大会並びに災害復興支援交流大会
玉山姫神LC		
1R2Z		
岩手LC	24日	献血推進活動
葛巻LC	28日	使用済み切手 1,000枚送付
二戸LC	5日	私の主張二戸地区大会
	18日	二戸地区防犯協会連合会へ助成
	30日	第36回ライオンズクラブ県下少年剣道選手権大会
西根LC	7日	薬物乱用防止教室
	15日	むらさき苑長寿を祝う会
	19日	献血推進活動
安代LC	9日	八幡平市市民憲章推進協議会協力金
	19日	第32回西根・松尾・安代学童相撲大会協賛金
2R1Z		
花巻LC	28日	障害福祉サービス事業所「わたほうし」10周年
紫波LC	11日	ペットボトルキャップの回収
	20日	紫波町タグラグビーフェスタ
	21日	第36回ライオンズクラブ県下少年剣道選手権大会出場支援
石鳥谷LC	3日	私の主張花巻大会
	29日	福祉施設スポーツリクリエーション
大迫早池峰LC		
花巻東LC	3日	私の主張花巻大会
	12日	集団登校用始動旗の贈呈
東和猿ヶ石LC	15、22日	ライオンズの森草刈り
	29日	「虹雲荘」の草刈り清掃
矢巾LC	5日	ライオンズ庭園の樹木の手入れ
2R2Z		
北上LC	8月1日～31日	資源回収リサイクル活動
	3、12、17日	献血推進活動
	8日	レオと合同資源回収リサイクル活動
	11日	ゾーン内合同ACT展勝地後援「あじさい剪定作業」
	19日	北上和賀地区特殊学級校外学習の支援
	24日	伊奈かつべいチャリティートークライブ入場券を被災者に進呈
和賀LC	25日	ゾーン内チャリティゴルフコンペ(事業資金獲得)
	8月10日	資源回収
	7日	献血推進活動 2箇所
	11日	ゾーン内合同ACT展勝地後援「あじさい剪定作業」
	19日	北上和賀地区特殊学級校外学習の支援
	23日	花壇整備作業
北上国見LC	7、12日	献血推進活動
	11日	ゾーン内合同ACT展勝地後援「あじさい剪定作業」
	19日	北上和賀地区特殊学級校外学習の支援
江釣子LC	4、5日	資源回収
	9日	献血推進活動
	11日	ゾーン内合同ACT展勝地後援「あじさい剪定作業」
	19日	北上和賀地区特殊学級校外学習の支援
	25日	ゾーン内チャリティゴルフコンペ(事業資金獲得)
3R1Z		
水沢LC	6日	フラワーロード運営委員会理事会
	15日	水沢フラワーロード刈払い作業
江刺岩手LC		

前沢LC	16日	献血推進活動
	23日	陸前高田教育委員会への寄付と買い物支援
水沢中央LC	4日	JR水沢駅前広告塔周辺の選定、草取り
	5日	水沢区花いっぱいコンクール
	6日	水沢フラワーロード運営委員会
	19、26日	薬物乱用防止講演会 2箇所
金ヶ崎LC	8日	献血推進活動
	26日	使用済み切手 1,000枚送付
胆沢岩手LC	7、9、16日	敬老祭で記念品贈呈
	19日	奥州市陸上記録会にメダル贈呈
	28日	秋の交通安全運動
3R2Z		
一関LC	23日	献血推進活動
平泉LC	16、17日	米寿の方に記念品贈呈
	21日	献血推進活動
花泉LC	9日	花泉町内老人養護施設に敬老祝い金贈呈
一関中央LC	16日	リレーフォーライフ
一関厳美溪LC		
4R1Z		
千厩LC	3日	特養老人ホーム「千寿荘」散髪奉仕
	11～14日	一関市千厩地区敬老会祝い品の贈呈
	21日	秋の交通安全運動街灯指導
大東岩手LC	11、12、14、15、16、17、28日	大東町敬老会にて90歳以上の方に記念品贈呈
東山LC	11日	「目の健康」冊子配布
藤沢岩手LC		
川崎岩手LC	1日	川崎交流の森環境整備
	19日	老人ホーム「寿松苑」敬老会出席
室根LC	5日	献血推進活動
	9日	特養老人ホーム「孝養ハイツ」敬老会
4R2Z		
大船渡LC	13日	第28回気仙地区剣道スポーツ少年団剣道大会
陸前高田LC	8月26日、9月14、16、17日	敬老の日88歳の方に記念品贈呈
	21日	4R2Z YCE派遣生助成金
住田LC	21日	ライオンズの森 草刈り作業
	14日	交通安全街頭指導
大船渡五葉LC		
5R1Z		
宮古岩手LC		
久慈LC	4日	高館市民の森環境整備事業の検討会
	20日	久慈市共同募金委員会
	2日	第50回三船十段杯争奪柔道大会
	29-30日	第10回久慈LC杯学童野球新人交流大会
田老LC		
陸中宮古LC		
田野畑LC		
岩泉龍泉洞LC	9日	小本地区敬老祭
5R2Z		
釜石LC	19日	第375回 LL奉仕活動
遠野LC	5日	障害者施設資金獲得 リサイクル品回収
	28日	使用済み切手 2,000枚送付
釜石リアスLC	16日	復興支援コンサート
	28日	使用済み切手 1,000枚送付
大槌LC		
陸中山田LC	16日	YOSAKOIそーらん演舞会
ライオネスクラブ		
西根LS	7日	西根第一中学校での薬物乱用防止教室
	15日	特養老人ホーム「むらさき苑」長寿を祝う会
	19日	平舘高校での献血推進活動
レオクラブ		
盛岡LEO	2日	地区レオフォーラム
早池峰LEO	2日	地区レオフォーラム
石鳥谷LEO	2日	地区レオフォーラム
北上LEO	2日	地区レオフォーラム
	8日	ライオンと合同の訪問型資源回収
一関二高LEO	23日	「一関ハーフマラソン」ボランティア
釜石LEO	2日	地区レオフォーラム



08-11 November 2012
51st. OSEAL FORUM
in FUKUOKA, japan

第51回ライオンズ東洋東南アジアフォーラムin福岡
51st. Orient and SouthEast Asian Lions(OSEAL) FORUM in FUKUOKA
2012.11.8-11

平成24年11月8日(木)～11月11日(日)
於:ホテルニューオータニ博多、マリンメッセ福岡国際会議場

復興支援バスツアーの予定

(10月22日現在)



11月4日(日)

3R2Z(責任者:阿部自雄ZC)
訪問先:大船渡・陸前高田

11月13日(火)

和賀LC・江釣子LC
訪問先:釜石・大槌

11月17日(土)

3R1Z(責任者:新居田弘文ZC)
訪問先:大船渡・陸前高田



雑感

「龍声」

地区ガバナー
L.千葉 龍二郎

四季の移り変わりは、日本のそして東北岩手にとっては、折々の素晴らしい景観は、他に誇る事が出来ます。山里は錦絵の如く又天高く澄みきった青空は、正に秋の到来です。そして何と言っても待ちに待った「味覚の秋」「天高く馬肥ゆる秋」「スポーツの秋」「読書の秋」と色々言われる様に、万人が迎える楽しみの多い秋がやってきました。

そこで、まず第一に「味覚の秋」を拾ってみます。

「海の幸」「山の幸」「里の幸」海の幸から行くと「秋刀魚」が北の海か

らどんどん南下し三陸産ものが脂ものり一番おいしい所で店先に並ぶと続いて「鮭」。漁の様子がテレビで紹介され「ウニ」「カキ」と豊富な魚貝類が水揚げされる魚場そして市場は活気づきます。

次は山の幸でしょう。「茸が採れたぞ」言う話と同時に初茸・舞茸・松茸(今年も岩泉産をいただきました)なめこと次から次と我が家の食卓に載ります。次は果物でしょう。ぶどう・梨・柿・りんご・みかんと止まる所がないくらいです。

そしていよいよ次がその素材をど

う料理するかも楽しみの一つ、生もの、焼き物、煮物、鍋物、天ぷら等々、そして和食で、洋食で、中華料理と何にでも調理されその「おいしさ」は食べてみてのお楽しみとなるでしょう。

最後は「新米」と「里芋」であつあつご飯とあつあつの芋の子汁でしょう。

長い秋の夜、酒(日本酒・焼酎・ビール・ワイン)を飲んでライオンズクラブの後半どう運営するかチェックします。まてまて、その前に体調をチェックしてから!!(第二、第三はのちほど)

会員動向

9月 新入会員一覧

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
盛岡不来方LC	前田 秀男
盛岡観武LC	谷地 裕一
玉山姫神LC	川村 裕

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
石鳥谷LC	佐々木 賢三
北上LC	三宅 靖
和賀LC	後藤 格
北上国見LC	地藏堂 功
室根LC	岩淵 励子
	熊谷 福男

大槌ライオンズクラブ 事務所住所変更のお知らせ

〒028-1101
岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里1丁目302-2
【TEL】0193-43-1130 (FAXも兼用)
【Mail】ot-lion@iaa.itkeep.ne.jp

アクティビティ Photo グラフ

紫波LC



ペットボトルキャップの回収

滝沢LC



滝沢村柔道協会会長杯少年柔道大会

水沢中央LC



剪定作業並びに周辺の清掃

金ヶ崎LC



献血推進活動

千厩LC



千寿荘散髪奉仕

北上LC



伊奈かつぱいライブ収益金寄付

江釣子LC



資源回収

西根LSC



薬物乱用防止教室

西根LC



薬物乱用防止教室

盛岡中津川LC



岩手医大アイバンク街頭PR活動

室根LC



「孝養ハイツ」敬老会

一関二高レオ



「一関ハーフマラソン」ボランティア

編集後記

連日30度以上の異常な猛暑からやっと開放されたのも束の間、急な朝晩の冷え込みが変わり、気象も昨年の大震災同様「無常迅速」の感じに打たれている今日この頃です。

沿岸部では、高台や隣接町へと場所替えをしながらも、希望を持ち続けて生活再建に努力されている被災された皆様には頭が下がる思いです。一方内陸部の各クラブはどのような形で“ウィ・サーブ”の精神を生かせるのか思案のしどころで、極限まで知恵を絞っていることでしょう。

私も広報担当になって4ヶ月、慣れてもいい時期なのに、とにかく締め切りに追われている感じです。

10月も秋たけなわ、各地区で行事の多い時期です。地域の文化や伝統を継承していくこともライオンズの一つの使命かと思えます。

最後に皆さまのところで、ライオンズ精神にあふれた感動的なエピソードがあったらお知らせ下さいませんか。

広報委員 L.高橋テルミ

表紙の説明：金ヶ崎町城内大松沢家表門

城内・諏訪小路地区は、東北で角館・大内宿・弘前中町について四番目、岩手県では唯一の国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。今なお子孫が住み、近世の武家屋敷がよく残されている町並みは、全国からの来訪者もあり、ヒバやドウダンで巡らされた生け垣をはじめ桜・紅葉・サルスベリなど豊かな樹木群で構成されている庭、更には特徴である茅葺寄棟造りの大屋根等が楽しまれています。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キヤビネット事務局

広報委員会

発行 2012年10月25日

発行人：L.千葉龍二郎

広報委員長：L.久慈勝範

副委員長：L.平澤真樹

広報委員：L.岩淵正義、L.高橋晋、L.高橋テルミ
L.千田郁夫、L.佐々木利幸

デザイン：有限会社 アドスタッフ

印刷：株式会社 正和印刷所

編集事務局：〒023-0818 奥州市水沢区東町4番地

ダイコー 壱番館水沢商工会館ビル3F

TEL(0197)23-6516 FAX(0197)23-3176